

第6シード

BRENARD Sophine(FRA)

ガッツのある選手。

よく動き・しっかり打つ。

グリップを見て分かるとおリスピンを思い切りかける。



CHUMAK Anastasia(RUS)

バックのストロークで攻撃をする。

トルコでは弱かったが上達している。

サーブとフォアのリターンが弱い。



女子は

男子に比べて格段にレベルが低いです。まだまだしっかり繋げて走れる人が参加すれば8位までは可能性は十分にあります。しかし、ダブルスで優勝したアメリカのペアは第1シードのHO選手と第2シードのVILLAMANDOS選手と早々にあたってしまったので結果は出ませんでした。ダブルスを見る限りショットの質と動きやボレーはとても良くまだ22歳と24歳なので今後が楽しみな選手となりそうです。

日本人が

勝てる要素は女子に関してはまだまだあると思います。

HO選手とALBRECHT選手は飛び抜けていますが、他の選手はまだまだ今の日本人選手でも勝つ可能性が十分にあるレベルだと感じます。しかし、試合に対しての勝負の気持ち、勝つために行う様々な行動は、間違いなくこのデフリンピックに出場している選手達の方が上回っているように見えます。

気持ちの面で負けない選手が必要になると思います。